

題材名「大杉ダムの人気のひみつをまとめよう」

目標

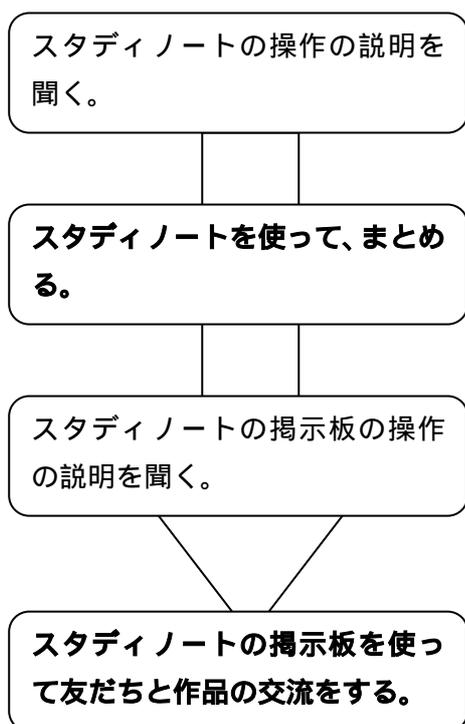
- ・大杉ダムの人気のひみつをスタディノートを使ってまとめることができる
- ・友だちのまとめを見て、まとめ方のよさを見つけることができる

コンピュータを利用する利点

3年生になって初めて学習する総合的な学習の時間（前山小学校では「いつせ」）において、調べたことをまとめる際の一手段として、スタディノートを利用した。児童にとって初めてのコンピュータによるまとめであるため、文字の入力の仕方や、写真の貼り付け方など、基本的な操作について学習できる。

また、その後の発表の際に、スクリーンに映し出すことで、他の児童にとっては大きくて見やすいという利点もある。

授業の流れ



ICT活用場面

授業の初めに基本的な操作について説明したあと、まとめに入った。まとめ方については、表題、人気の秘密、私の考え、写真を入れることとした。また、操作で分からない点は、隣の人に聞いてもよいとし、それでもわからないときは黙って手を挙げるようにした。班に1,2名の児童は、家のパソコンを触ったことがあるようで、児童同士教え合いながら、作品作りを進めることができた。また、作品が完成した後、スタディノートの掲示板を使い、友だちの作品を見て、よいところを見つけ、友達の作品に返事を出す活動を行った。

成果と課題

成果は、スタディノートを使ってわかりやすい作品を作ることができた。また、基本的なコンピュータスキルを身につけることができた。その後の、掲示板による交流では、友だちの作品を参考にして、自分の作品をふりかえることができた。返事を書くときには、画面の向こうには友だちがいることを考え、友だちが元気の出る返事を書くよう、情報モラルの指導も行えた。

ICT活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台、プロジェクタ
使用ソフト名	スタディノート
使用教室	コンピュータ室